

相模人形芝居ワークショップ

人形がどんな仕組みで動くのか、どんな素材が使われているのか、どのように操作するかなどを教えていただいた後、各クラス16人ずつのグループに分かれて、実際に人形を操る体験をしました。



3人で操る難しさに苦戦しながらもみんな楽しそうです。

公演の前の休憩時間も、みんな人形の操作や仕組みに興味津々でした。

最後は、各クラスの代表3名が協力して1体の人形を操り、5人の登場人物を演じました。ストーリーを膨らませたアドリブもたくさんありましたね。

今回の公演は、「傾城阿波の鳴門 巡礼唄の段」を見ました。人形がとても滑らかに動いていて、とても見えていて素敵でしたね★前鳥座のみなさん、ありがとうございました。

